

XAMPPのアップグレード

参考サイト

□How to upgrade XAMPP in Windows? Complete Solution.

□<https://medium.com/@asif.rocks/how-to-upgrade-xampp-in-windows-the-easy-way-93031fc923ce>

古いデータのバックアップ

- XAMPPのコントロールパネルを開く
- Shellオプションをクリック

```
mysqldump -u root -p --all-databases > all-db-dump.sql
```

- を実行

rootはユーザー名、パスワードを設定していなければEnter□設定しているなら入力するxampp フォルダに all-db-dump.sql ができているはず。

- ApacheとMySQLサーバーを止める。2で開いたコマンドプロンプトも閉じる。
- xampp フォルダをxampp-old にリネームする。

新しいXAMPPをインストールする

1. <https://sourceforge.net/projects/xampp/files/> から必要なパッケージをダウンロードする。
たぶん *.VC15-installer.exeだろう)。
- 2.xampp フォルダにインストールする。
- 3.XAMPPのコントロールパネルを開く
- 4.ApacheとMySQLサーバーをスタートし、phpMyAdminページを開いて、動作しているかチェックする。
- 5.ApacheとMySQLサーバーを止める。
- 6.バックアップしたxampp-old フォルダからhtdocs を、新しいxampp にコピーする。
ただし□dashboard とxampp はコピーしない方がいいかも。
- 7.xampp\php\php.iniを変更している場合、変更内容をxampp-old\php\php.ini から反映させる。
例えば□upload_max_filesize, memory_limit, post_max_size の三つ。
□post_max_size と memory_limit は、upload_max_filesizeより大きくなないとならない)。
extension=ini のコメントを取る。
- 8.xampp\phpMyAdmin\libraries\config.default.php を変更している場合も、xampp-old\phpMyAdmin\libraries\config.default.php から反映させる。
例えば□\$cfg['ExecTimeLimit'] = 600;
- 9.ApacheとMySQLサーバーをリストアートさせる。
- 10.Shellオプションをクリック。
- 11.cd mysql/bin を実行
- 12.mysqladmin -u root password を実行\\rootのパスワードを入力
- 13.MySQLサーバーをリストアートさせる。
- 14.xampp\phpMyAdmin\config.inc.php を変更している場合は、xampp-old\phpMyAdmin\config.inc.php から反映させる。
\$cfg['Servers'][\$i]['auth_type']
- 15.phpMyAdminを開く。
- 16.インポートタブで all-db-dump.sql をインポートする。
「インポートは正常に終了しました」で終了するはず。

□userが重複しているとかエラーが出た場合には□mysqlのuserを削除して再実行してみる)

17. コマンドラインで mysql_upgrade を実行。

mysql_upgrade –user root –password hogehoge

<https://dev.mysql.com/doc/refman/5.6/ja/mysql-upgrade.html>

- 18.xampp\apache\conf\ の ssl.crt*.crt と ssl.key*.key をコピーする。

すべてが正常に動作しているようなら□xampp-oldを削除する。

From:
<http://ragi.mokuren.ne.jp/> - らぎめも



Permanent link:

<http://ragi.mokuren.ne.jp/wordpress/xampp-upgrade?rev=1574085185>

Last update: **2019/11/18**